

プリント1

七	六	五	四	三	二	一
⑫	⑩	⑥		④	⑦	②
し	描きかけの仏（の絵）や妻子がまだ家の中にあること。	連用形⑨	隣の家から出た火が良秀の家に移った。	おしおおい	ラ行 変格 活用	者（人）
		連用形⑩			カ行 上一段 活用	
		未然形⑪			カ行 変格 活用	

プリント2

六	四	三	二	一
意味	④	③	②	①
よくはない	見	連体形	ガ行 四段 活用	火事の見舞いに来た人々が良秀の家に火が燃え移ったことに対する発言。
活用形	五	⑨	⑤	
連用形	自分の家が燃えている様子を見て、真に迫った火炎の描き方を理解することができた喜びをかみしめている。	連体形	ハ行 四段 活用	
形七				
き				
八		物の怪（霊）		

プリント3

七	六	五	四	三	二	一
	品詞	絵仏師として仏画を書くこと。	④	今見ると	②	①
未然形	副助詞		ヤ行 下二段 活用		シク活用 連用形	長年
八			詞		活用⑤	
今に至るまで人々は皆、賞賛しあっている。	意味		ア行 下二段 活用			
	最小限の希望（せめてくだけでも）					